

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム くぬぎの里作成日: 平成 26 年 09 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に開催しているが、委員も固定化し、会議内容も報告が主体になっているので、新しく委員を募り、会議に新風を吹き込み、内容を活性化し、ホーム運営に反映させていく。	有識者や知見者、民生委員を増員し、行政職員の参加を促し、会議の内容を充実し、ホームの課題や空き状況、今後の取り組み等を話し合い、協力体制を確立しホームの繁栄に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	夜間2人の夜勤者で利用者全員を安全に短時間で避難誘導出来る体制を整え、避難場所での、利用者の見守り体制を確立し、非常災害に備えていく。	非常災害時の地域住民の協力体制を確保し、インフラが使用不可の場合を想定し、非常用食料品、飲料水、毛布等の備蓄と、利用者の緊急連絡先、医療や薬の情報を非常持ち出し袋に準備し、いざという時に備えておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。